

## 代表的なコロナワクチン後遺症



心筋炎・心膜炎



失明・視力低下



関節痛



歩行困難



重い倦怠感



息切れ



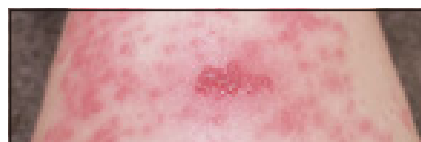
月経異常



頭痛



脱毛



### 带状疱疹

带状疱疹は免疫低下によって引き起こされるものでワクチン後遺症の一つです。

## 村上康文 東京理科大学名誉教授 「ワクチンは失敗」

コロナワクチンは接種しても有効性がないばかりか悪影響があります。

ワクチンが作るスパイク蛋白は抗体と結合し血栓になります。脳梗塞や心筋梗塞の原因になります。

このワクチンには免疫を抑制する働きが組み込まれています。本来スパイク蛋白は異物であり免疫の攻撃を受けますが、その攻撃を抑えています。免疫抑制によって様々な弊害が生じており、带状疱疹などもその一つです。癌を抑える免疫なども働きにくくなっています。

頻回接種により IgG4 抗体が体内で

産出されるようになります。この抗体はウイルスと結合するがウイルスを排除しない。炎症を起こさず発熱もしないから、病気の自覚症状がないまま死ぬ。

次の変異株は接種者だけが感染します。ワクチンを打った人はそのタイプの抗体だけを作り変異に対応できない。だから接種者の方がより感染する。

mRNA ワクチンは、過去10年開発が続けられてきたが、今まで全部失敗してきた。成功例がないまま不十分な臨床で承認したもので失敗は必然です。

(解説動画 [nicovideo.jp/watch/sm42290733](http://nicovideo.jp/watch/sm42290733))



(動画解説)

## STOP! コロワクネット

<http://stop5689.net>  
[yoiseikai@protonmail.com](mailto:yoiseikai@protonmail.com)

本パンフの詳細内容や活動  
予定は HP をご覧下さい

私達は市民グループです。いっしょに活動してくれる仲間をもとめています。

# コロナワクチン

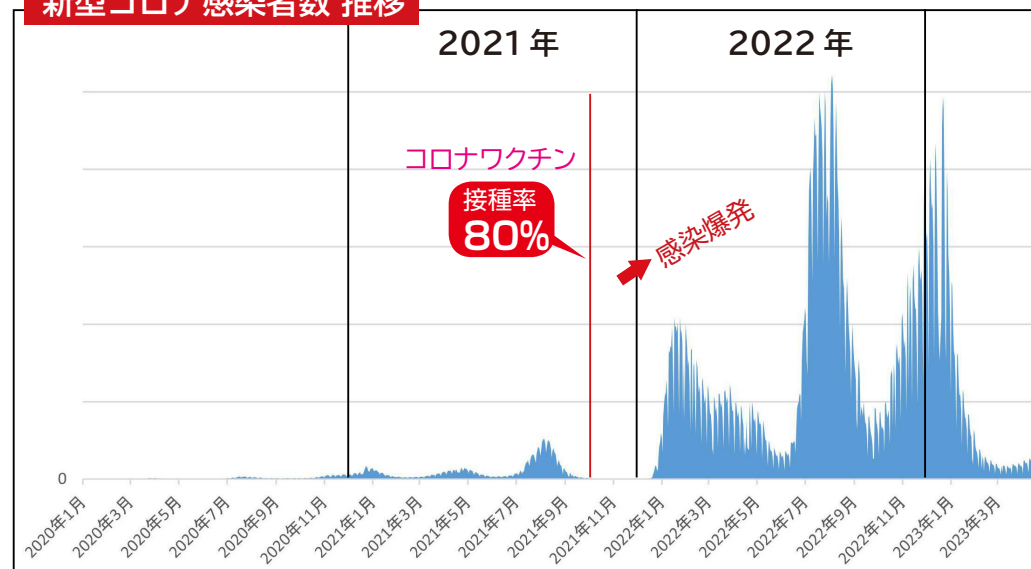
あなたが決める○か×



ワクチンの可否を判断するためのデータ集

国民の **80%** がワクチンを接種した後、  
感染は **10倍** に拡大した

### 新型コロナ感染者数 推移



上のグラフは毎日の新規感染者数を棒グラフで表したものです。2022年に入り、感染者数が激増していることがわかります。

2021年9月末の時点で2回接種完了者は80.2%に達していました。

国民の8割がワクチン接種をした後に感染爆発が起こっているのです。

じつはこの現象は日本だけではありません。日本より先行してワクチン接種が進んでいたイスラエルやシンガポールでも、ワクチン接種率が8割を超えていましたが、やはり感染爆発が起こっています。2021年8月頃のニュースを検索してみると、「ワクチン接種率80%のイスラエルでコロナ重篤患者や死者が急増中！」(2021/9/3)「シンガポール、ワクチン8割接種でも感染者急増」(2021/10/6)などの記事を見ることができます。

ワクチンは感染を抑えるどころか、逆に感染拡大要因なのです。

ワクチンは感染を抑えるどころか、逆に感染拡大要因なのです。

ワクチンは感染を抑えるどころか、逆に感染拡大要因なのです。